

**憲法勉強会**  
**ヘアテの会**  
**新議員 服部良一さんに聞く!!**  
 新政権の安全保障政策など  
 ■11月14日(土)18:30~20:30  
 ■お話: 服部良一さん(社民党 衆議院議員)  
 ■参加費: 無料 ■会場: ウェーブ411学習室  
 ■共催: 99条+九条の会阪神  
 □連絡先: TEL 0798-22-8832(よつや薫)

**市民オンブス**  
**西宮**  
**例会**  
 ■毎月第二水曜日19:00~ ■会場: ウェーブ  
 □連絡先: TEL 0798-52-9157(折口)

**女・女西宮**  
**《女・げんき・ビデオ&トーク》**  
**映像を通して考える、**  
**アフガニスタン・イラクに生きる女性たち**  
 ■12月5日(土)14:00~17:00  
 ■ビデオ: アフガン短編映画、イラク取材映像  
 ■トーク: 西垣敬子(宝塚・アフガニスタン友好協会代表)  
 玉本英子(ジャーナリスト/アジアプレス)  
 ■参加費: 無料 ■会場: ウェーブ411学習室  
 ※人権フォーラムふれあいの広場実行委員会  
 □連絡先: TEL 0798-51-8018(女・女西宮)

**アットホーム**  
**ホスピス**  
**《ちょっくら介護塾》 介護とコミュニケーション**  
**おじやまにならない「おじやまします」**  
 ■11月7日(土)14:00~16:30  
 ■スーパーバイザー: 工藤信夫さん(精神科医)  
 ■参加費: 2000円 ■会場: ウェーブ415学習室  
**《ちょっくらつまみぐい》 料理教室**  
**トマトソースのパスタを作ります**  
 ■11月29日(日)14:00~16:00  
 ■インストラクター: 市橋俊明さん(「カフェ ルリオ」オーナー)  
 ■参加費: 1500円 ■会場: プレラにしのみや6F調理室  
 □連絡先: TEL 0798-65-2201(アットホームホスピス 吉田)

**LGBT**  
**プライド**  
**甲子園**  
**カミングアウトに学ぶ 新しい家族と友人の関係**  
 ■11月15日(日)  
 10:00~12:30 LGBTの家族と友人に聞いてみよう!  
 ■ゲスト: 尾辻たか子さん  
 (NPO法人LGBTの家族と友人をつなぐ会)ほか  
 13:30~16:30 映画に学ぶ LGBTのカミングアウト  
 ■映画解説: ひびのまことさん(関西クィア映画祭)  
 11日~15日 パネル展示「やっぱ、愛ダホメッセンジ展」  
 ■参加費: 無料 ■会場: ウェーブ411学習室  
 ※西宮市男女共同参画センターウェーブ市民企画講座  
 □連絡先: TEL 0798-64-9495(ウェーブ)

**編集**  
**後記**  
 8月30日の衆議院議員総選挙で、政権交代が現実のものに。ダム建設の中止、「障害者自立支援法」・「後期高齢者医療制度」の廃止、米軍事基地の見直し(これは雲行きが怪しい…)、「核密約」問題の徹底調査の明言や、女性差別撤廃条約・選択議定書の批准と、とりあえず期待したくはなりません☆6月議会で私は反対しましたが西宮市がコープこうべから8億円で買い取ると決まったフレンテ西宮の2、3階部分。このテナントとなる「ニトリ」の社長は新聞紙上で「不況が長引くほどチャンス」と堂々と持論を展開。「土地や建物の値下がりがあり、立地条件がよくなる」と。西宮市が持つ公有財産を安く賃借することも朝メシまえです。反対してもむなしい現実☆8月末、全国市民オンブズマン岡山大会へ。地方財政分科会に参加して道路財源のからくりを垣間見ました。「道路特定財源」が廃止され一般財源化されても変わらないのは、地方にとって道路事業は他の事業よりも少ない自前の経費でより多くの額の事業ができるというお得感があるからだと思います。(四津谷薫)

**2009年12月議会**  
 12月3日 本会議、提案説明  
 12月9日~14日 本会議、一般質問  
 12月16日~17日 常任委員会  
 12月18日 フレンテ問題特別委員会  
 12月21日 本会議、委員長報告、討論、採決  
 ※本会議はさくらFMで放送されます。  
 kakko

傍聴はどなたでも可能です

**よつや薫収支報告 2009年7月~9月**

収入の部		支出の部	
議員報酬	2,060,400	所得税	133,800
		国民年金	43,980
		県市民税	366,000
		国民健康保険	204,000
		共済会掛金	297,600
		議員互助会	30,000
		日中議員連盟会費	1,500
		よつや拠出金	293,238
		個人活動費	283,119
		選挙予備費	150,000
		生活費	260,763
合計	2,060,400	合計	2,060,400

※「個人活動費」には、議員としての事務費、交通費、各団体への会費、議会で使用するパソコン、人件費、活動用車両の維持費、ガソリン代、駐車場代、ホームページ維持費、プロバイダー代、電話代などが含まれています。

**政務調査費**  
**2009年7月~9月**

交付額		支出の部	
	450,000	調査研究費	2,910
		研修・会議費	40,815
		資料購入費	48,090
合計	450,000	合計	91,815
		返還予定額	358,185

あなたの声をお聞かせ下さい!

今回の **キラリ☆かおる市民ネットの会議**  
 10月31日(土) 18:00~20:00  
 テーマ: 「9月議会報告、その他」  
 会場: 西宮市男女共同参画センター ウェーブ 414  
 (ウェーブは西宮北口駅南へ約100m「プレラにしのみや」の4階です)  
 議員控室 0798(35)3539 (直通)  
 お越しの節は、お手数ですが、在室していることをお電話でご確認のうえ、お越し下さい。

**キラリ☆かおる市民ネット通信 No.10 《2009秋号》**  
**【発行】** よつや薫 (西宮市議会議員 無所属)  
 〒662-0965 西宮市郷免町3-22  
 TEL/FAX 0798(22)8832

西宮市議会議員 無所属・市民派

# よつや薫の市議会報告

《E-Mail》kahoru\_y-net@nifty.com  
 《Homepage》http://homepage2.nifty.com/kirari-k-net/

よつや薫  検索

2009 秋号

提出議案について本会議で質疑しました

1 「特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償条例等の一部を改正する条例制定の件」  
 ☆よつやの質問 「非常勤特別職行政委員の月額報酬」に関しての大幅な減額の趣旨と、3月に一般質問した日額制への今後の見通しは?

■市の答弁 8月に行った市長、副市長など常勤特別職等の給料の改定にともなって、同規模の中核市の状況を調査したうえで、報酬額の見直しを行った。報酬の日額化については、各行政委員の職務の実態や今後の司法判断及び他都市の動向を見守っていく。  
 ★よつやの採決態度 現行の月額報酬を、本来あるべき日額制への移行は今後を見なければなりません。が、月額報酬額が他市並みに抑えられたということは一定の評価ができるので、賛成しました。(下記の表参照)

2 「西宮市手数料条例の一部を改正する条例制定の件」  
 ☆よつやの質問 住基カード専用の自動交付機で住民票などを交付する場合の手数料を200円(現行300円)に減額する案について。窓口、自動交付機、それぞれ一枚あたりのコストは? 今後も窓口での手数料は300円。自動交付機との不公平をどうするのか。

■市の答弁 窓口での一件あたりの標準経費は381円。自動交付機での一件あたりの今年度のコストは5300円。来年度、件数が増えると予測して約3700円の見込み。手数料は同額が原則だが、合理的な理由があり、限定的かつ一時的な措置であれば、手数料に差を設けることは認められると考える。住民基本台帳カード及び自動交付機を利用する市民にインセンティブを与え、これらの一層の普及を図ることによって、更なる市民サービスの向上と効率化につなげるという政策目的を実現するため。  
 ★よつやの採決態度 単に、住基ネットと住基カードの普及だけが目的の話で、本来の市民サービスではありません。膨大な経費がかかる自動交付機について、交付件数全体の1%にも満たない交付機の利用者だけに手数料を減額することに合理性はありません。そもそも行財政改善を続けてきた西宮市の姿勢としては一貫性のないものといえます。反対討論を行ったうえ、よつや薫一人だけがこの議案に反対しました。



3月に特別職の一般質問が報酬減額につながりました!

2009.10.11. 2PM

■非常勤特別職行政委員の報酬改定(大幅な減額の委員会のみ抜粋)

		改定前	改定後
教育委員会	委員長	354,000	199,000
	委員	303,000	170,000
公平委員会	委員長	104,000	60,000
	委員	94,000	54,000

		改定前	改定後
監査委員	代表監査委員	271,000	258,000
	識見	261,000	249,000
	議員	85,000	80,000
選挙管理委員会	委員長	194,000	132,000
	委員	104,000	71,000



## 9月議会

【本会議から】

## 「公の施設の指定管理を含めた民間委託等について」一般質問しました

よつやの質問

1.指定管理者に指定したこれまでの効果について。経費節減の具体的な例と、住民サービスがどのように向上したのか。

2.直営から民間委託等に移行する公の施設を選ぶ基準について。何を市が直営としてやっていかなければならないと考え、どこまでを、あるいは、どんな分野を民間にゆだねるのか。

3.今後、指定管理を含めた民間委託移行を視野に入れた公の施設はあるのかどうか。具体的に、総合企画局の所管する施設のうち、あるのかどうか。

総合企画局の答弁

1.具体的な例では自転車駐車で、指定管理者制度導入前後の管理経費の比較では、年間約7100万円の効果があった。また、市民ホールなどでは会館時間の受付時間の延長、さらに指定管理者の提案による自主事業に取り組んで市民サービスの向上が図られ、利用者の増加や利用率の向上につながっている。

2.指定管理者制度に移行させる公の施設の選定基準は2004年5月に制定した「指定管理者制度運用指針」で、民間委託については「アウトソーシング推進指針」に基づいている。

3.現在、総合企画局が所管する公の施設10施設のうち7施設についてはすでに指定管理者であり、残る3施設については、現時点では直接管理運営。今後も、指定管理者制度運用指針をベースに、実施している事業の内容にも考慮しながら適切な管理運営のあり方について検討していく。

よつやの評価

公の施設に関しての根本的な考え方を聞けませんでした。自治体の存在意義である住民福祉の増進とは単なる経費の削減でないことはあきらかなのですが...

また、市の直営を維持すべき施設について指定管理者や委託への含みを持たせた答弁は、非常に問題で、今後も注意深く見守っていきます。

【決算委員会から】

## 決算認定の件 ~ “なんでも委託”の危うさ

9月議会の後半は決算認定の可否を審査する決算委員会です。

2008年度決算については当初予算案で、市長や副市長に支出される退職手当の高額である点や、住基ネット関連の予算を認められないという立場から反対しました(2008年3月議会)。

しかし、決算については、成立した予算案に対しての適正な支出という点では問題ないと考え、あえて反対する理由がなく、認定に賛成の立場をとりました。

さて、その決算委員会の厚生分科会で、市の業務委託

ご報告

## 議会内の会派「市民ネット虹」を結成いたしました

10月16日、無所属の女性議員3人で議会内の会派「市民ネット虹」を結成いたしました。名称に選んだ「虹」は多様性を意味し、さまざまな市民の立場を議会に反映したいとの思いからです。



## 会派結成にあたってのよつやの考え方

これまで、議会内の会派のあり方については本紙でも批判的に述べてきました。議会には本来「議員平等の原則」があり、その大原則に反する議会運営は改められるべきであるとの姿勢でした。

条例や規則でもない単なる申し合わせ事項に過ぎない「会派」が独り歩きして会派に属さない無所属議員の権利を不当に制限しています。議会運営の協議をする議会運営委員会に無所属は参加できず、議会改革特別委員会への参加も無所属は現委員の一名以外は参加できないなどです。また、一般質問の質問時間の長さも会派所属議員には多く与えられ、不公平な取り扱いです。

また「なくそう! 議員特権」とうたえてきた者として、政務調査費の使途基準の見直しや交付額の削減、公開度の高い議会を進めるなど、無所属のままでは直接、委員会で意見を表明できない現状でした。残念ながら、それが西宮市議会の現状でもあるということです。

現在の議会に多数派の数の論理がまかり通り、不公正で市民不在の面があるとすれば、議論を尽くして多様な意見を反映させるべき議会制民主主義の機能を回復させなければならないとも考えています。

議会改革特別委員会の協議が速まり、その方向性を決める場に参加していかなければ同じ議員として取り残されると痛感し、今回の会派結成となった次第です。

に関連して、じんかい収集業務を委託している業者(D社)の問題を質問しました。すでに労働基準監督署や労働委員会に申し立てられており、明らかに不当労働行為と思われる事実があるのに、市として積極的に調査せず、委託業者のD社の言い分を聞いているだけでした。

しかし、このような問題を起こしているD社の業務はあくまでも西宮市が委託したごみ収集業務なのであって、業務委託に出せばあとは民間企業の内部の問題としている対応は非常に疑問です。

今回、一般質問をした趣旨も同様の問題意識からでした。アウトソーシング(外部委託)を進めたすえ、そこで働く人たちにシワ寄せする構図は指定管理者制度や業務委託がはらむ大きな問題です。

ヒブワクチンへの助成を求める  
請願全会一致で採択

《請願》

細菌性髄膜炎ワクチン(ヒブワクチン)への助成を求める請願...採択

細菌性髄膜炎は、高熱以外に特別な症状がみられないため、他の疾病との見分けが難しく、乳幼児がかかると死亡率9%、後遺症の残る率は20%とされています。世界保健機構(WHO)は、1998年に世界中のすべての国に対して、乳幼児へのヒブワクチン無料接種を推奨しています。1回約7000円~8000円の接種が4回必要で、市民から請願が出されました。

昨年12月に日本でもヒブワクチンが輸入され任意接種されるようになり、市内ではすでに、5000件の接種が確認されています。

《陳情》(厚生常任委員会関係分)

障害者自立支援法の廃止を求める国への意見書採択を求める陳情書...不採択

無所属議員は採決に参加しているにもかかわらず、  
「議会だより」には採決態度が全く反映されない

広報委員会での協議結果報告 10月17日の議会改革特別委員会では、議長から「広報委員会」での協議結果報告がありました。

1 議会だより」の9月定例会号から、会派の採決態度を掲載する。

2議会基本条例」をもつ他市の議会では条例に「議会報告会」の規定があり、議員が報告会を実施している。それを含めた議会基本条例について協議してほしい。

3現在の広報委員の任期中は「議会だより」の誌面の見直しを中心に協議を行っていくので、広告に掲載しない。

4委員会記録の公開と傍聴の取扱いについて「完全公開制の導入」について議会改革特別委員会でも協議してほしい。

1については、無所属の採決態度が「議会だより」に全く反映されないということであり、無所属議員は採決に参加しているにもかかわらず、紙面上はまるで蚊帳の外、ということになります。

2については、よつや自身も議会基本条例を制定すべきと訴えてきたことすし、4については、かつて同趣旨の請願が出されたおりによつや薫が紹介議

現行保育制度の堅持・拡充と保育・学童保育・子育て支援予算の大幅増額を求める意見書提出を求める陳情書...不採択  
学童保育事業の指定管理者制度についての陳情書...不採択

「障害者自立支援法」は、すでに民主党は廃止を明言していますし、この制度の応益負担が障害者や家族に重くのしかかることから応益負担へ、と訴えるこの陳情は当然採択されるものとして私は賛成しました。

「学童保育事業の指定管理者制度について」は留守家庭児童育成センター(いわゆる学童保育)の管理運営を行ってきた指定管理者の選定にあたって、非公募から公募に転換することによる問題点と、このような福祉的な事業を民間の指定管理者に任せてしまっているのかという問題点があります。公募制によって年ごとに指定管理者が変わる可能性が高く、子ども・保護者・指導員の不安感があり、また、子どもたちが育つ地域で安定的・継続的に営まれることを重視しなければならない事業に指定管理者制度がなじまないという訴えの趣旨は当然のことなので、私はこの陳情に賛成しました。

この問題は、市が何を直接担い、何を民間に任せるのかという根本的な問題として今後も考えていかなければなりません。

なくそう! 議員特権 その7  
議会改革特別委員会より

員になって訴えています。市民の参画を進めるうえでも議会の公開度を高めていかなければなりません。

次回以後も、\*議員互助会を今後、清算するのか、継続するのか。\*9月議会で試行導入した「一問一答制」についての検証。\*議員が逮捕・起訴された場合の議員報酬の支給の是非について。\*議会棟のセキュリティについて。\*議員定数について。これらの協議が続きます。

政務調査費の使途について告発!

政務調査費の支出について石埜議員が自己所有の自宅の一室を別住所として届け出、政務調査費から事務所費として計105万円を家族に支出していた問題で、8月2日、市民オンブズ西宮の代表世話人の一人として連名で、詐欺罪その他の罪名で西宮警察署長に告発しました。

数年にわたってこの状況を続けてきたとすれば、見過ごしにはできないことから、今回このような形に踏み切ったものです。

すでに告発内容の金額について市に返還をされていますが、告発内容については今後、警察・検察の判断を待ちたいと思います。